

JLS 通信

広島市就労支援事業

2024年秋号

(1) 2024年度第2回在職中の障害のある方の交流会

2024年8月16日(金) BIG FRONT ひろしまにて、第2回在職中の障害のある方の交流会を開催しました。

今回は、20名の方に申し込みいただきましたが、体調不良でお休みの方も数名おられ、15名の方にご参加いただきました。今年の夏は、例年以上の酷暑で体調管理も難しかったのかもしれません。

まずは、新しく入職したJLSが挨拶をさせていただきました。交流会が開催された時は、カープも好調で首位をキープされていたので、皆さんでCCダンスを踊り、更なるエールを送りました。結果はBクラスとなり残念な結果となりましたが、来年こそは優勝してもらいたいものです。

CCダンスで体がほぐれた後は、グループトークにうつりました。今回はサイコロを各自振ってもらい、出た目に応じたテーマに沿ってお話をしてもらいました。好きな食べ物や休日の過ごし方など、グループごとに話が盛り上がり、気が付いたら心靈スポットや恋愛トーク発展していました。参加していただいた方からも、他の方の話を聞くことにより、色々な価値観に触れることができ、よい機会になったと感想をいただきました。グループトークの時間を長くしてほしいというご要望から、普段の交流会に比べてトークの時間を長くとらせていただきました。次回も皆さんの声を聞きながら、より良いものにできたらと思っています。



※次回の開催は、2024年11月9日(土) 18:00予定です。

<お問い合わせ>

【中・西・安佐南・安佐北・佐伯区エリア】
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会
(4名配置)
広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1088
FAX (082)537-1090

【東・南・安芸区エリア】
社会福祉法人 つつじ
(2名配置)
広島市東区若草町15-20
広島東障害者就業・生活支援センター内
TEL (082)262-5100
FAX (082)262-5102

(2) 広島市の公益的法人に勤務されている方の職場定着支援

広島市の公益的法人では、最長1年10カ月の期間、障害を持たれた方を臨時職員として採用しています。JLSは、その期間中の職場定着支援を担当しています。

今回は、広島市の公益的法人である広島市皆賀園にご協力をいただき、実際に勤務されているKさんと上司の方に、お話を伺いました。

JLS(以下J). 皆賀園ではどのようなお仕事をされていますか？

Kさん(以下K). 消毒作業や清掃、PCの入力業務を行っています。

J. PCの入力業務については以前楽しいとおっしゃっていましたが、消毒作業や清掃についてはいかがですか？

K. 最初の頃はちょっと苦手でした。でも今は慣れてできるようになってきました。

J. 普段お家で掃除はされますか？

K. あまりしたことがなくて…。

J. ではお仕事で初めてされたのですね。初めてでどうしてよいかわからないところもあったと思います。

K. はい。ですが面倒見のいい先輩がついてくれていたので助かりました。また、周りの職員の方々もわからないことは教えてくれます。

J. 入職時に、報連相に対して不安だとおっしゃっていましたが、現在はどうですか？

K. はじめはどのタイミングで話しかけたらいいのか迷っていましたが、職員の方から声かけをしてくださり、段々できるようになりました。



J. 皆賀園が初めての就労ですが、急な休みや遅刻もないと聞いています。その秘訣はなんですか？

K. 一番は、職場の方がとても親切で働きやすい環境だからだと思います。それと、趣味のアニメを楽しむために頑張っているからだと思います。

J. 将来の夢はありますか？

K. 夢と聞かれると、特に今は思いつかないです。強いて言うのであれば、学生時代に訪れた屋久島にもう一度行ってみたいと思います。本当にきれいなところでした。

J. 皆賀園の雇用は、来年の3月末までになっています。今後就職活動をするようになりますが、今どのように思われていますか？

K. 初めての仕事で不安なことが多かったですが、自信も少しずつ持つことができてきたと思います。今は雇用期間満了することを目標にしています。次の仕事も同じような仕事が出来たらいいなと思っています。

J. これから就職活動を頑張る方にコメントをいただけますか？

K. 自分自身、何事も挑戦することが大事だと感じています。皆さんも頑張ってください。

～上司のOさんからのコメント～

毎日皆さんに元気に挨拶され、業務コミュニケーションを意識して業務に携わられています。また、ご利用者の皆さんへの丁寧な対応など、その誠実な仕事ぶりは信頼できるものとなっております。仕事ぶりを見習う点もあり、一緒に成長させていただいているところです。

～JLSより～

お話を伺っていると、周りの方々に日々支えられながら自ら考え、努力し、成長され、頼られる存在になっていると感じました。「何事にも挑戦すること」は簡単なことではありません。しかしKさん自身挑戦し続けているからこそ重みのある言葉だと思います。一步を踏み出す勇気をKさんに教えていただきました。

